

みはらのたから

三原で輝く若者たち

小学1年生の時、気持ちを強くしたいと空手の見学に行き、形の美しさに惹かれた莉子さん。弟の拓未君と通い始めました。全国大会出場は家族の夢。令和5年は拓未君だけが出場でき、悔しい思いも。令和6年度の夏の全国大会には2人そろって出場し、莉子さんは冬の全国選抜大会でも中国地区代表が決定。「応援してくれる家族や友人、先輩、先生のおかげ。感謝してます」と話します。

末っ子の芽生ちゃんも加わり、3きょうだいの挑戦へ。「努力家の3人」と道場の先生が認めるほど、毎朝登校前から練習に励んでいます。

周りへの感謝の気持ちが
努力につながっています



私が大切にしている

“帯”



全国大会出場が決まった時と昇段審査に合格した時に先生から贈られた帯。

空手道全国大会出場

日本空手道陽明会拳成館所属

米田 莉子さん(小6)

拓未君(小3)

芽生ちゃん(年長)



3人とも県内外の大会で優勝経験がある。めざすは全国大会でベスト8入り!

